



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

R.I. 会長 シェカール・メータ

地区ガバナー 若林 英博

2021 - 2022 年度テーマ

クラブテーマ 「リポート(再起動)」～新たなるロータリー 100年に向けて～
クラブ会長 上野 雅宏

本日の例会(卓話)

クラブ協議会

今後の例会(卓話) 予定

- 1/26 インボイス制度の概要と注意点
浅草税務署 署長 兎澤義明氏
副署長 奥 豊和氏
法人課税第一部門 上席国税調査官 小澤康幸氏
- 2/2 「日本文化と着物文化」(仮) 上野和裁 代表 上野 洋氏
- 2/9 「太平洋横断ヨットレース体験記」(仮) 東京上野 R.C. 宮本洋子氏
- 2/16 「環境報道を信じてはいけません！」 東京葛飾 R.C. 鈴木康友氏
- 2/23 祭 日 (天皇誕生日)



2022 年 1 月 19 日

第 1686 回例会

会長 上野 雅宏
幹事 常見 英彦

前回 (1/12 1685 回例会) の記録

来訪者紹介

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 0名

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
47名	1	7	36名	8	81.82%	

会長挨拶<上野会長>

・皆様、あけましておめでとうございます。
先ほど午前 11 時半より、クラブを代表して理事役員会の皆様と浅草神社本殿にて正式参拝をさせていただきました。当クラブの発展とメンバーの皆様のご健勝を心より祈念した次第です。さて、2022 年のお正月をいかがお過ごしだったでしょうか。私は 1 月 6 日の午後から降り始めた雪に大変驚きました。午後から夜半の比較的短時間に 10cm を超える積雪がありました。私は会社

から車で帰ろうとして午後 2 時過ぎには会社横に車を持って来ていましたが、あっという間に雪に埋もれてしまいました。積もった雪も東京には珍しいパウダースノーで、またびっくりしました。これはノーマルタイヤでは危ないと思い、事務所を午後 4 時に閉めて慎重運転で自宅に逃げ込みました。
翌日の 7 日も含めて、東京電力が 4 回にわたり電力他社に電気の融通を要請しております。これは電力使用量が 95% を超える

と要請できるそうですが、寒波による暖房器具の使用量増加と太陽光発電パネルへの積雪並びに凍結により長時間融雪しなかった事による発電量低下が原因だそうです。日本の総発電量に占める太陽光発電は約8%、ほぼ水力発電と同等の割合だそうです。日本は世界有数の豪雪地域だそうです、

太陽光発電の思わぬ弱点を実感させられると同時に、私は太陽光発電が結構な割合を占めていると感じた次第です。地球温暖化が進むと全ての気象現象が激しくなると聞いておりますが、エネルギー受給を何に頼るか、考えさせられる東京の大雪でした。

幹事報告<常見幹事>

- ①本日例会終了後に第7回理事・役員会を2Fのブライダルサロンにて開催します。該当の方は御参加をお願い致します。
- ②2024-25年度のガバナー（ガバナーノミネーデジグネート）の候補者に、東京福生ロータリークラブ会員 いしかわ や はちろう 石川彌八郎君が指名されました旨を昨年12月1日の例会でお伝えしましたが、正式に決定したとの通知が来ましたのでご報告いたします。

- ③今月の地区ワークショップは1月27日（木）15：00～17：00で、YouTubeライブ配信にて行われます。テーマは「職業奉仕の実践 その2」です。講師は勝浦RCの漆原節子PG、浅草RCの中川雅雄ガバナー補佐が務められます。1クラブ1,000円で何人でも参加できるので、多くの方のご参加をよろしく願いいたします。参加される方は本日の例会終了までに幹事迄お申し出ください。

ニコニコボックス

<上野会長、常見幹事>

- ・会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

<渡辺、内田、岩戸、大塚、宮村、原田、高橋、浜中、宮崎、丸岡、伊藤、伊石、後上、高木、本間、上原、藤掛、園部、中村、土師、小林、江連、松丸、澤野、長沼、潮田>

- ・あけましておめでとうございます。今年が皆様にとって良い年でありますように！

<土師>

- ・理事・役員の皆様、新年例会に先立ち、当社を御参拝頂きありがとうございました。寒すぎて、申し訳なかったです。

<太田>

- ・1月8日、金婚式を健康に迎える事ができました。綺麗なお花頂きました。ありがとうございました。

<松本、宮村、園部、藤掛>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

<原田、丸岡、高木、内田>

- ・100%出席の表彰をして戴きまして誠に有難うございました。

<佐藤、片岡、五十嵐>

- ・東北復興支援継続を！！

理事・役員浅草神社正式参拝 新年初例会



会長・幹事年頭所感

会長・幹事年頭所感

上野会長

例年であれば、初例会は御神酒も入り、食事でもちょっとお酒が飲めて、新年のご挨拶をする程度でお茶を濁すところですが、今年はコロナ禍・オミクロン株が蔓延しつつある状況なのでアルコール無しの通常例会方式となりました。困ったことに通常例会となれば卓話が有るわけですが、こればかりはコロナ禍のイレギュラーという事でプログラム委員会に迷惑をかける事も出来ず、会長・幹事の年頭所感という事で、まさにお茶を濁したいと思います。

先ほど会長挨拶の中で1月6日の大雪のお話をいたしました。その翌日7日に業界組合の新年会が有りました。私達の組合は仕事柄、夜の業務が多いものですから新年会も昼宴会で行われます。私は昨年まで組合長という立

場で会を仕切るお役目でしたが、昨年の総会、書面総会で半ば強引に組合長を降板させていただきました。従って、今年の新年会は仕切り方から招待者という比較的気楽な立場を楽しませていただきました。その時感じたのは、昔は長老が今年の運勢について話していたな、という思いでした。

そこで私の年頭所感は、2022年はどんな年になるか、今年の運勢をお話したいと思います。もちろん私は占い師でも気学者でもありませんので受け売りです。江東区の日蓮宗玉泉院の住職、井上日宏先生が毎年2月前後に浅草法人会で今年の運勢についてお話していました。当クラブでも卓話をお願いしたことが有り、東京ベイロータリークラブのメンバーでもありました。今は息子さんに譲られており、その息子さんのお話の受け売りの一部をご紹介します。もちろん、このようなお話を信じない方もおいでになるのでその様な方は聞き流してください。私は気学や占いは一種の統計学だと思っております。

2022年は九星気学・十干・十二支で表すと、五黄土星・壬（水の兄 [みずのえ]）・寅年です。週報掲載用には正確を期すため以下は玉泉院現住職の井上慶亮先生監修の資料から抜粋させていただきます。（浅草法人会ホームページ会員掲示板より引用 掲載許可確認済）

『令和4年度・五黄土星・壬（みずのえ=水の兄）・寅（トラ）年の総合的展望』
令和4年2月立春（2/4）～令和5年2月節分（2/3）まで

※来年の基調：気の流れを掴め「善悪、吉凶、好・不況二面の波乱多い要注意年と覚悟し、備えることの大切な一年」

◎五黄土星の象意：「四季土用」「腐敗・土化」「破壊・壊乱」「暴欲」「古い」「盗賊」「腹部」

- 1、五黄土星中宮の年、上記の象意を中心に十干の壬（ミズノエ）さらには十二支の寅（とら）の象意が本年を形作ることとなります。
- 2、「五黄土星」が中宮年、各宮に対して善悪二面にわたり強力な支配作用を及ぼし、好・不況業種の明暗が分かれ、深刻な社会現象を引き起こす等の大きな変化変動をきたすので、万事油断なく取り組むことが求められます。
- 3、善悪二面の難しい本年は、まず充電の時と考え『原点に戻る』『基本を大切に』『初心忘るべからず』『温故知新』をキーワードに過ごすことです。
- 4、自然災害に関しても、過去関東大震災や伊勢湾台風、阪神淡路大震災等、大きな災害は五黄土星年に多く起きています。よって本年は人命にかかわる大災害が起こる可能性が高く、平素から避難経路の確認や食料品の備蓄等、いざという時の備えを行うことが大切な年です。
- 5、中宮とは自分の中心をいい、自分自身の中心は家庭にあり、そこに五黄土星が回座するということとなります。よって家庭円満が本年の開運の

道と心得ましょう。

- 6、本年の五黄殺は中心となります。よって現在住んでいる家の取り壊しや改築、大規模なリフォーム工事は慎むこと。
- 7、企業動向にも変化が生じ、大企業は好調の兆しが見えるも、中小企業は内容に明るさが見えず更には信用問題に発展する傾向があるので、経営努力を続けていくことが大切です。
- 8、本年度は、先祖の因縁を受けやすい年なので、仏事、法要、墓参、吉方位詣り、三合参り等で、善因を積み、善果を生むように努力が大切です。
- 9、健康は内臓全般が弱点となります。暴飲暴食に注意して健康管理に気を配り養生に努めることです。
- 10、壬（ミズノエ）は妊（はらむ）が語源となり、寅（とら）は勢い良く芽がでる様を表しています。社会情勢は勢い良く見える状況ですが、難しい問題を妊でいる可能性が高い年と言えるでしょう。

これらの事を心に置き、良いお年をお過ごしください。

常見幹事

皆さん、新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

さて、会長からもお話があった通り、先ほど浅草神社にて理事役員メンバーで正式参拝をし、クラブの繁栄、会員の皆様の健康を祈念してまいりました。会長の年頭所感で干支の話が出ましたが、私ほうさぎ年で当会では潮田さん、高木さんが同じくウサギ年です。今年の前厄、来年が本厄となりますので来週しっかり厄払いをしてきたいと思えます。

昨年を振り返りますと1月早々より緊急事態宣言が発令され、例会が休会となり様々な行事を執り行うことが出来ない状況が続きました。緊急事態宣言の解除に伴い一時再開したものの、今年度に入り7月の第一例会を開催した後、再び休会とせざるを得ない状況となり、前年度と今年度を合わせると21回の例会が開催出来ず、コロナに翻弄され続けた一年であったと言えるかと思えます。

世界の感染者数は昨年末で2億8500万人超、日本は173万人超ということで、この1年間で世界で2億人、日本では150万人増えたこととなります。東京を含め首都圏では昨年9月末までの273日の内、9割近い237日が緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されている異常事態が続きました。

世界的にワクチン接種が進んだものの、欧米やアジア諸国では再び感染拡大傾向となっている国もあり、新たに発見された変異種「オミクロン株」が急速に拡がり、昨年10月以降感染者が減少傾向にあった日本でも年始から市中

感染が拡大し、感染者が全国で急増しています。ここにきて沖縄、広島、山口の3県でまん延防止等重点措置が出され、東京でも何らかの措置が取られるのではないかと懸念しています。

そういった中、先ほどお話ししたとおり7月の第2週以降9月末まで休会が続くことになりましたが、その間新米幹事として何が出来るのか考えた時に、まずは直接会うということが出来ない状況の中で、会員の皆さんにマメに情報発信をしていくことを実践しようと思いました。

年度初めということで地区からも様々な情報が入ってきていましたので、クラブの連絡事項含め、定期的なメールや電話での連絡を心掛けました。「また常見からメールが来た」と思われた方もいらっしゃるかと思いますが、9月末まで合計100通を超えるメールをお送りさせていただきました。10月の例会再開後はガバナー公式訪問やオープン例会、年末のクリスマス家族会&地区大会慰労会まであっという間に半年が過ぎてしまったという感じがしています。

本日より下半期がスタートしますが、まだまだコロナに関しては予断を許さない状況が続くと思われる中、上野会長の方針「リブート（再起動）～新たなロータリー100年に向けて～」をしっかりと実践するべく、出来ることからコツコツと進めていきたいと考えています。

来週19日はクラブ協議会にて上半期の事業報告があります。3月には地区大会や3クラブ合同例会、クラブフォーラムなどが開催されます。5月は1700回記念例会を行う予定です。その間の例会も佐藤プログラム委員長はじめメンバーの方々のご尽力で、卓話者もほぼ決まってきました。今後もロータリー活動の中心である例会含め、クラブの円滑な運営に努力していきますので、会員の皆様におかれましては引き続きご協力のほどよろしく願いいたします。

<今週担当 土師幸士>